

愛西市児童館等運営委員会会議録（概要）

会 議 名	愛西市児童館等運営委員会
開 催 日 時	令和6年2月16日（金） 午前9時30分から午前10時10分まで
開 催 場 所	愛西市役所 3階 災害対策本部兼会議室1
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	なし
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <p>(1) 令和6年度児童クラブ登録状況について</p> <p>(2) 安全計画について</p> <p>(3) こども家庭センターについて</p> <p>(4) その他</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 資料1 令和6年度児童クラブ登録状況 ・ 資料2 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準 ・ 資料3 利用者支援事業（こども家庭センター型）
経 過	別紙のとおり

愛西市児童館等運営委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	土 赤 撰津子	
副委員長	杉 方 南 衣	
委 員	原 田 健 三	
〃	前 田 健 治	
〃	井 上 貴 晶	
〃	高 橋 寛 直	
〃	三 輪 典 生	
〃	青 木 夕紀子	
〃	神 田 倫 代	欠席
〃	鈴 木 幸 子	
〃	北 埜 恵 子	

事務局

役職	氏 名	
健康子ども部長	清 水 栄利子	
保険福祉部参事	高 松 潤 也	
健康子ども部子育て支援課長	水 野 裕 公	
健康子ども部子育て支援課課長補佐	佐 藤 安 成	
健康子ども部子育て支援課主査	青 木 一 郎	

経 過

発言者	内容（概要）
	開会
事務局	（会議公開制度について説明）
委員長	（委員長あいさつ）
	2 協議事項
委員長	協議事項（1）の「令和6年度児童クラブ登録状況について」事務局より説明をお願いします。
事務局	（資料1に基づき説明）
委員長	ただいま、事務局より説明がありましたが、協議事項（1）につきまして、ご意見、ご質問がありましたら、お願いします。
委員	<p>佐屋西児童クラブから教育委員会に、児童クラブ在籍人数は増えているので、佐屋小学校駐車場の借用依頼があった。在籍人数が増えても部屋の広さや机等は変わらないのか。今後どれぐらい利用人数が増えたら第1、第2児童クラブに変更するのか。</p> <p>2つ目に児童クラブの利用状況、活動状況や安心安全等について保護者にどのように周知していくのかお聞きしたい。</p>
事務局	<p>佐屋西児童館は児童クラブ室の他に広い遊戯室もあるので、今のところ待機児童もなく対応できる。今後、登録人数の増加の推移は見極めていかなければならないが、学校の統廃合ということも含め、検討していかなければならない。安全面について保護者にどう周知するかについて、協議事項（2）「安全計画について」でも説明するが、各児童クラブの安全計画の作成を令和6年度から整備し、保護者への啓発していく。子どもの安全対策については各児童クラブへ徹底していきたい。</p>
委員	児童数は減ってきているが、児童クラブ利用数は年々増えてきていることの理由を説明してほしい。
事務局	ここ数年間は新型コロナウイルス感染症の影響により、利用が少なかった面も少なからずあったかと思う。また、母親の就業率の増加や就業時間が長くなっていることも影響していると考えている。
委員長	協議事項（2）の「安全計画について」事務局より説明をお願いします。

事務局	(資料2に基づき安全計画について説明)
委員長	ただいま、事務局より説明がありましたが、協議事項(2)につきまして、ご意見、ご質問がありましたら、お願いします。
委員	昨今、想像を絶するような虐待やネグレクトなどの事件がメディアで報道されているが、児童クラブでは、虐待かもしれない、ネグレクトかもしれないとかの事例を発見した場合、どのように子育て支援課等と共有・連携されているのか聞きたい。
事務局	愛西市では、児童館・子育て支援センターなど子育て支援関係施設職員が集まる子育て支援連絡会を定期的で開催している。虐待対応等について情報共有している。また、日頃から子どもに痣等、気になることがあれば、児童館・子育て支援センター職員から子育て支援課に一報してもらうよう声かけをしている。子育て支援連絡会により関係者で話し合い連携を図っている。
委員	2点質問がある。1つ目は、いろいろな災害を想定して小中学校では、保護者への引き渡し訓練を行っている。児童クラブでは非常時の場合に保護者への引き渡しの体制はとられているのか。2つ目は、児童館等では安全面を考えて細かなところまで対応されていると思うが、子どもたちは意に関せず、走り回ったり、机を飛び越えたり、思ってもみないことをする。そういった子どもたちの行動に対する線引きは難しいと思うが、日常の安全教育の問題点とか、把握していることがあれば聞きたい。
事務局	1つ目の質問について、施設によって異なるが、児童クラブを利用している保護者には、メールやLINEに登録してもらい、災害時等にすぐ連絡が取れる体制を整えている。2つ目の子どもの行動に対する安全教育については、子どもたち自身が考えることを重視し、どうしたらうまく過ごせるかということ子ども同士で話し合う場を設け、ルールを決める。子ども会議等、子どもが意見を言える場があるので、意見を聞き、職員とともにルールを考え、対応している状況である。
委員	引き渡しの件だが、児童クラブを利用しているということは、保護者は就労されている。遠くに就労されている方もいる。もし重大な災害とかが起きて、帰宅困難になった時、迎えに行く時間が遅くなった時、児童館・子育て支援センターに、災害用の備蓄品などはあるのか。
事務局	児童館・子育て支援センターは避難所に指定されていないので、備蓄品は必須ではなく、全ての施設に置いてあるわけではない。お迎えの時間については、児童クラブ預かり時間を過ぎたとしても各施設で迎えがあるまで預かる体制でいる。

委員	<p>今年の1月1日に起きた能登半島地震や以前に起きた東日本大震災もそうだが、たぶんメールもLINEも繋がらなくなるのではないかな。そうすると児童館・子育て支援センターで預かりの児童が多くなる。災害はいつ起こるかわからないので、遠い未来という話ではなく緻密の計画をされた方がよいと思う。全ての施設が小学校に隣接しているわけではないが、小学校は避難所になっている。学校教育課や児童館・子育て支援センターと横のつながりがあってもよいと思うので、学校との連携をどのように考えているか。</p>
事務局	<p>災害は予想外の規模で起こる。児童館・子育て支援センターでどこまで対応するかについては、防災の担当課である危機管理課と連携し、万が一に備え望ましい対策をしていきたい。各施設で毎月1回避難訓練を実施しているが、その中で課題を見つけて、各小学校と調整している。例えば土曜日等の学校休業日に災害があったと想定し、小学校からあらかじめ鍵を借り、小学校の屋上へ避難する等、小学校と話し合っている施設もある。子育て支援課は、定期的に各施設にモニタリングを実施しており、状況を確認しながら改善点を検討していきたい。</p>
委員	<p>危機管理課とは早急に協議していただきたい。</p>
委員	<p>今年の1月1日の能登半島地震の時、自分は神社にいた。慌てて家に電話したが「ただいま混み合っているためつながりません」とアナウンスが流れ、電話は繋がらなかった。現実には被災した場合、中心地になればなるほど電話は繋がらない状況が長くなると思う。メールやLINEは使える時は有効だが、使えない時はどうするか。「連絡が取れない場合は預かります。」とか「近くの避難所に移動します。」とか連絡できなくても、児童館・子育て支援センターとしてはどうするかを保護者に周知しておくことが必要ではないか。</p>
事務局	<p>地震災害については、小学校と連携しながら対策を練っている。</p>
委員長	<p>他にご意見はありませんでしょうか。それでは、協議事項(3)「こども家庭センターについて」に移らせていただきます。事務局説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料3に基づきこども家庭センターについて説明)</p>
委員長	<p>ただいま、事務局より説明がありましたが、協議事項(3)につきまして、ご意見、ご質問がありましたら、お願いします。</p>
委員	<p>現実問題としてなるほどと思ったことがあった。各施設が子ども対象だけではなく、一般の妊産婦を対象にいろいろな講座をやっている。ある施設で「利用する人はどこからみえるのか。」と尋ねると「色々なところから来る。」</p>

	<p>との回答であった。八開地区だから利用者は少ないと思っていたが、利用者は色々な施設のホームページ等を見て、興味がある講座等を利用者が選択して参加する。愛西市だけでなく、自治体間の連携もできたらいいと思った。</p>
委員長	<p>何か他にございますか。 続きまして（４）その他に移らせていただきます。事務局、何か報告事項はございますか。</p>
事務局	<p>事務局からは特にございません。</p>
委員長	<p>本日予定しておりました議題については、すべて終了しました。以上をもちまして、第２回児童館等運営委員会を終了させていただきます。</p>